

3 月 5 日(土) えびな環境フォーラム 古代文明を通じて考える



早稲田大学教授・吉村作治氏

吉村作治氏が講演

◆テーマ「エジプト文明からみた地球環境」

「環境の世紀」と言われる21世紀。私たちの生活は便利になった反面、自然破壊が進み、地球環境は危機的状態にあります。今や環境保全は人類にとって避けられない重要な課題です。

第6回目の今回は、早稲田大学教授の吉村作治氏を招き「エジプト文明からみた地球環境」をテーマに講演会を行います。古代エジプト文明は、自然と人間の調和を目指した文明でした。古代文明の知恵を通じて環境問題を考えてみませんか。

併催 子どもの発表会 学習活動

※会場へは電車やバス等、公共交通機関をご利用ください。

年金手帳の色

●年金手帳の話⑤

市民のみなさんに、年金手帳をお持ちですか？と尋ねると、「オレンジ色の手帳ね」「濃いブルーのじゃないの？」「私のは黄土色です」などの答えをいただきます。

今も昔も、年金に加入している方は、それぞれに年金番号をお持ちです。その加入番号が記載されているのが年金手帳です。手帳に記載されている番号は1つだったり、2つだったり、あるいは1つに統合されていたりと人によって違いがありますが、どれも大切な加入記録が含まれています。

手帳の色や記載内容は、過去の年金制度の改正に合わせて、何回か変更されていますがどれも有効ですので、古くなったからといって捨てないでください。

●厚木社会保険事務所(☎223・7171)、市保険年金課年金担当。

ゆめクラブ会員を募集

海老名ゆめクラブ連合会では、新規会員を募集しています。

現在、市内には53のクラブがあり、地域活動(清掃美化活動・友愛活動)、教養活動(各種講演会)、健康活動(運動会・新スポーツ大会)などさまざまな活動を行っています。

今世紀は「高齢者の世紀」といわれており、3500人の会員で組織されている連合会は、地域の核となる団体として、幅広い活動に

期待が高まっています。あなたの活躍できる場、関心のある活動を見つけてください。

おおむね60歳以上の方ならどなたでも加入できます。申し込みは、各クラブ会長へ。

●高齡福祉課高齢者支援担当。

自転車駐輪場の廃止・料金改訂等

市では、海老名駅東口第1有料自転車駐輪場(一時使用)およびかしわ台駅有料自転車駐輪場(月極使用)を廃止することになりました。駐車場の廃止に伴い、海老名駅付近では海老名駅東口第2有料自転車駐輪場で3月1日(火)から一時使用の供用開始を行います。また、かしわ台駅付近は、

かしわ台駅自転車等置場(無料)がありますので、そちらのご利用をお願いします。なお、利用者の利便性向上を図るため、海老名駅東口立体有料自転車駐輪場の利用料金を改定し、利用時間を延長します。料金等については左表を参照願います。

●生活安全課交通防犯担当。

4月から下水道使用料を改定

家庭や事業所などから排出される汚水は、下水道管を通じて下水処理場に送られ、きれいな水に処理されます。その費用は、下水道使用料でまかなうことが原則ですが、現状ではまかないきれない分を市税などで補っています。

このため、受益と負担の適正化を図り、より健全な下水道事業の運営のため、4月1日から、下水道使用料を平均8・3%改定させていただきます(上表)。

市では、今後も効率的な事業運営に努めてまいりますのでご理解いただきますようお願いいたします。

●下水道課計画担当。

2カ月当たりの下水道使用料		(消費税抜き)	
区 分	排 水 量	金 額	改定使用料
		現行使用料	改定使用料
一 般 汚 水	基本使用料	16㎡まで 1,120円	1,200円
	超過使用料 (1㎡につき)	16㎡を超え60㎡まで 70円	76円
		60㎡を超え100㎡まで 80円	87円
		100㎡を超え200㎡まで 90円	98円
		200㎡を超え600㎡まで 100円	109円
		600㎡を超え2,000㎡まで 110円	120円
		2,000㎡を超え10,000㎡まで 121円	132円
浴 場 汚 水	10,000㎡を超え20,000㎡まで 132円	143円	153円
	20,000㎡を超える 153円	166円	177円
	1㎡につき 7円	7円	7円

2カ月当たりの排水量別使用料					
排 水 量		現行使用料		改定使用料	
16㎡	1,176円	1,260円	200㎡	17,220円	18,715円
20㎡	1,470円	1,579円	300㎡	27,720円	30,160円
25㎡	1,837円	1,978円	400㎡	38,220円	41,605円
30㎡	2,205円	2,377円	500㎡	48,720円	53,050円
35㎡	2,572円	2,776円	600㎡	59,220円	64,495円
40㎡	2,940円	3,175円	700㎡	70,720円	77,095円
45㎡	3,307円	3,574円	800㎡	82,320円	89,695円
50㎡	3,675円	3,973円	900㎡	93,820円	102,295円
60㎡	4,410円	4,771円	1,000㎡	105,420円	114,895円
70㎡	5,250円	5,684円	2,000㎡	220,920円	240,895円
80㎡	6,090円	6,598円	3,000㎡	347,970円	379,495円
90㎡	6,930円	7,511円	4,000㎡	475,020円	518,095円
100㎡	7,770円	8,425円	5,000㎡	602,070円	656,695円

●自転車駐輪場	現 行	改 定 後
海老名駅東口立体有料自転車駐輪場	一時使用 1日を単位とし、入場1回当たり(150円) 月極使用 月額(一般2000円、学生1600円) 使用時間 午前6時～午後11時	3月1日から 一時使用 1日を単位とし、入場1回当たり(100円) 月極使用 月額(一般1500円、学生1200円) 使用時間 午前6時～翌日午前1時30分
海老名駅東口第1有料自転車駐輪場	一時使用 1日を単位とし、入場1回当たり(100円)	2月28日付で廃止
海老名駅東口第2有料自転車駐輪場	月極使用 月額(一般1000円、学生800円)	3月1日から 一時使用 1日を単位とし、入場1回当たり(100円) 月極使用 月額(一般1000円、学生800円) 駅東口第2および第3有料自転車駐輪場の受付開始
かしわ台駅有料自転車駐輪場	月極使用 月額(一般1200円、学生1000円)	3月31日付で廃止

市政の現場から

市長 内野 優

海老名市はいろいろな計画を持ち、毎年多くの事業は計画に基づいて実施されています。

しかし、計画が策定されてから数年も経過するとその計画が現実と合わないものになることが多々あります。

特に最近では時代変化が激しく、短い間に社会の制度や実態が大きく変化し、行政に対する需要も様変わりする事態が多く

なっていると思います。

たとえば、高齢者福祉事業は介護保険制度の実施以後はまったく以前と異なる内容になりましたし、道路計画は沿線の街並み変化に伴い変更の検討も必要となってきました。

私は、平成17年度の行政事業に関する対応姿勢について「一致と行動」というテーマ設定をしています。

「一致」は市民、議会、職員との意見の一致であり、市民の目線と行政の価値基準の一致であり、現実と行政事業の内容がかけ離れないことでもあ

ります。

また、先の視点で見ると総合計画についても全計画期間が20年、基本計画が10年ごととなつていますが、策定当初と比べ昨今の時代変化の早さを考えれば計画期間が長すぎると思われま

計画と現実

今後、基本計画とそ

れに基づく実施計画について、それら計画の体系と計画期間の見直しを行い、社会と行政需要の変化に即応できる計画のあり方を探求していきます。

計画は理想である、という人もいます。私は行政事業の立案・実行には哲学と理想、情熱、行動



現実に合わせて計画へ

力が不可欠と考えていますが、計画については存立基盤である現実と乖離しないよう見直しを逐次行いながら、その実行のために精力的に行動していくことがよりよい海老名市をつくる力ギだと考えています。